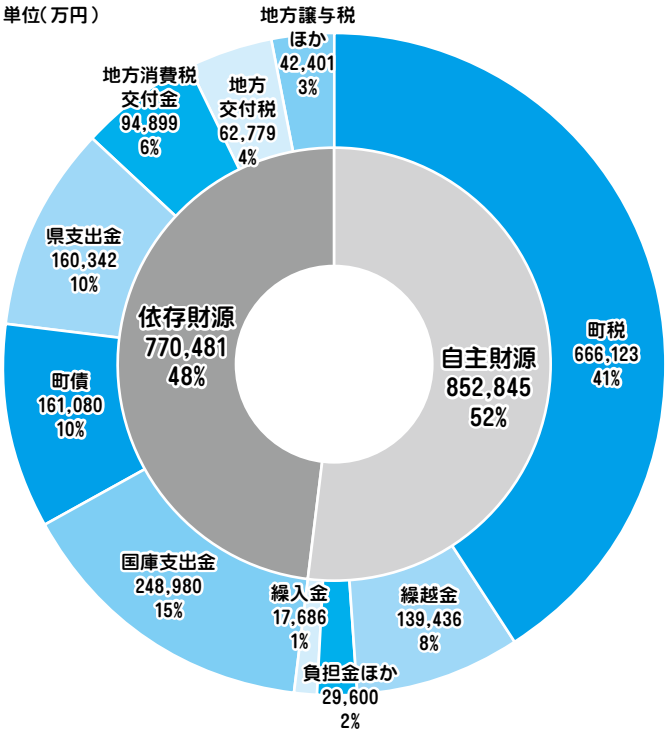
令和７年度　決算の報告

町HP

令和７年度（令和７年４月～令和８年３月）の決算がまとまり、９月議会において認定されましたので、概要についてお知らせします。詳細や公営企業会計の決算は、町ホームページをご覧ください。

一般会計の決算額は、歳入162億3,326万78円（前年度比+16.1％）、**歳出154億5,582万5,680円**（前年度比+22.8％）となりまして、**差引額7億7,743万4,398円**は令和８年度へ繰り越します。

歳　　入（162億3,326万円）



町税は、令和６年度と比較して、**3億4,608万円**の増となりました。町税のうち町民税は**3億6,096万円**の増収となりました。

国庫支出金は、**就学前教育・保育施設整備交付金の交付**が主な要因となり、**3億5,302万円**の増となりました。

県支出金については、**強い農業づくり総合支援事業**として県補助金が交付されたことなどにより、**5億9,929万円**の増となりました。

町債については、**庁舎内部大規模改修工事や小中学校体育館、上三川日産スポーツセンターへの空調機設置工事**に対して借入れを行ったことから、**10億7,249万円**の増となりました。

町債や国庫支出金の増により、依存財源は**19億4,545万円**の増となりました。

特別会計の決算

特定の事業を行うために、一般会計とは区別して経理される特別会計の決算は下表のとおりです。決算の差引額については、それぞれ令和８年度へ繰り越しました。

会　　計	歳入（前年度比）	歳出（前年度比）	差　引　額
国民健康保険事業	28億2,946万円（△0.5％）	28億2,505万円（+1.4％）	441万円
介護保険事業	24億7,433万円（△1.6％）	23億1,301万円（△3.4％）	1億6,132万円
後期高齢者医療	4億122万円（+8.3％）	3億9,455万円（+9.0％）	667万円
農業集落排水事業	3億2,067万円（+1.3％）	3億1,691万円（+0.4％）	376万円

健全化判断比率・資金不足比率

健全化判断比率は、**実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率**の４つの指標があり、いずれの指標も『**健全**』となりました。令和７年度の実質公債費率は６．５％となりました。

また、各公営企業会計においても、『**資金不足なし**』となりました。

歳　　出（154億5,583万円）

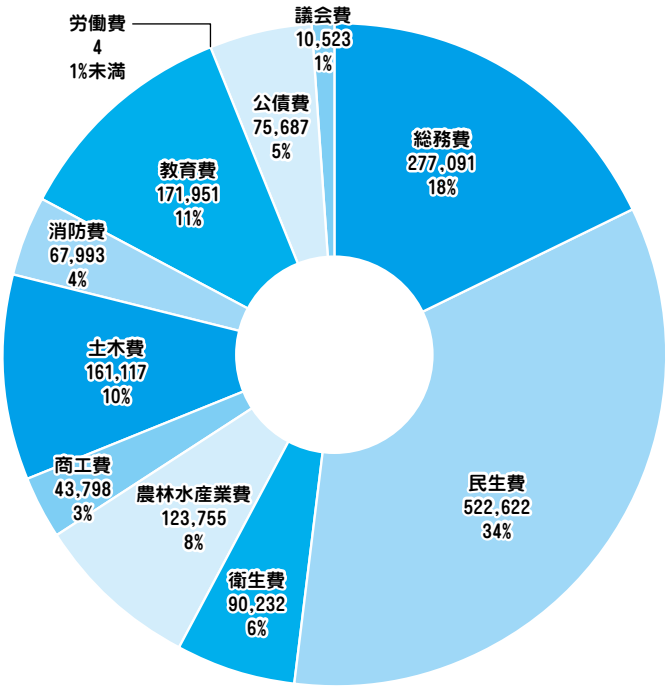
目的別に見ると、**民生費**の割合が最も高く、令和６年度と比較して、**4億4,091万円**の増となりました。**児童手当**や**特定教育・保育施設等給付費**の増加が主な要因です。なお、**子ども・子育て支援費**や**障害者自立支援給付事業、児童手当**などの社会保障施策が高い割合を占めています。

総務費は、**庁舎内部大規模改修工事**などにより、前年度と比較し**9億4,829万円**の増となりました。

教育費は、**小中学校体育館、上三川日産スポーツセンターへの空調機設置工事**などにより、**4億9,551万円**の増となりました。

土木費については、**道路整備事業**や**中落合橋、上梁橋の整備**により、**2億92万円**の増となりました。

単位（万円）



主 な 事 業

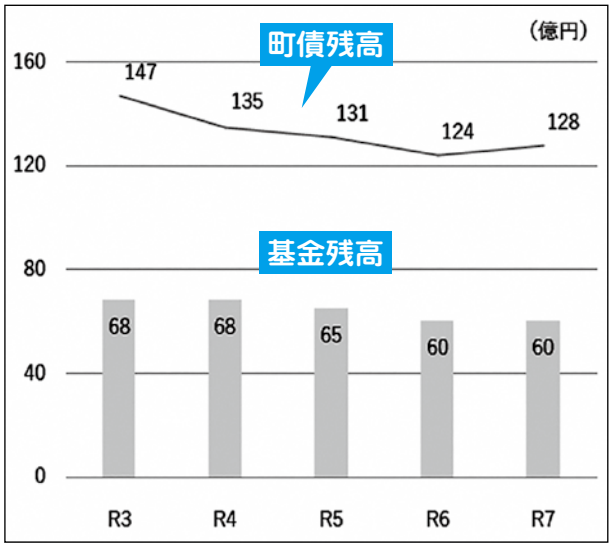
庁舎内部大規模改修工事	9億6,542万円	強い農業づくり総合支援事業	6億4,377万円
公共施設等照明ＬＥＤ化事業	1億1,310万円	道の駅整備推進事業	6,403万円
ＤＸ推進事業	1億885万円	道路整備事業	2億8,499万円
子育て支援センター事業	4,110万円	防災ＤＸ事業	2,418万円
クリーンパーク茂原等運営事業	1億9,643万円	小中学校体育館空調機設置工事	3億7,191万円

町債の残高

町債とは、建設事業などの財源として、国や金融機関から借り入れるものです。一般会計、特別会計、企業会計を合わせた町全体の**令和７年度末残高**は、**127億6,479万円**となりました。令和７年度の借入額を元金の返済額が下回るため、残高は増加しました。

基金の残高

基金とは、様々な目的のために積み立てているものです。一般会計と特別会計を合わせた町全体の**令和７年度末残高**は、**59億5,739万円**となりました。財政調整基金などの取り崩しを行わなかったことから、基金残高は横ばいとなります。



▶問い合わせ先＝企画課　財政係　☎0285（56）9119